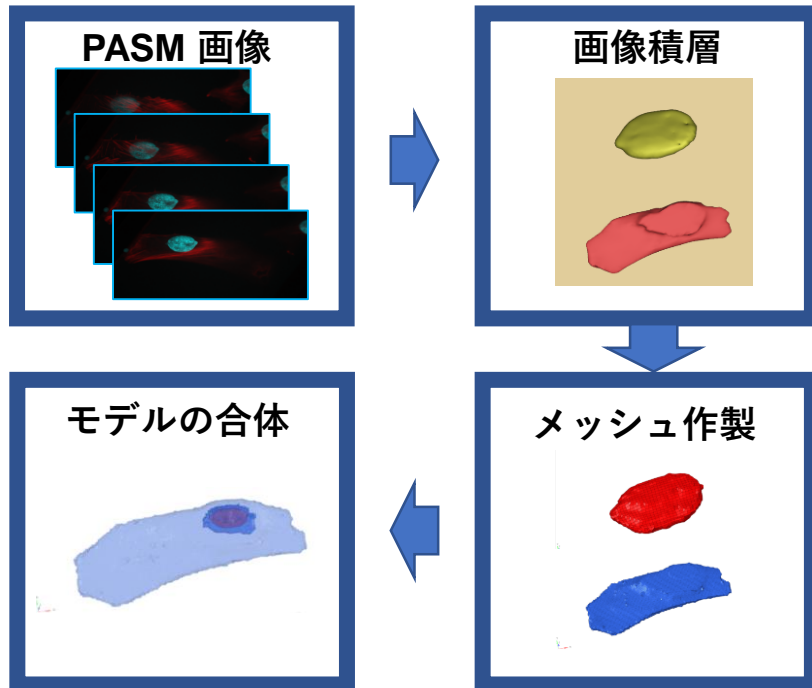
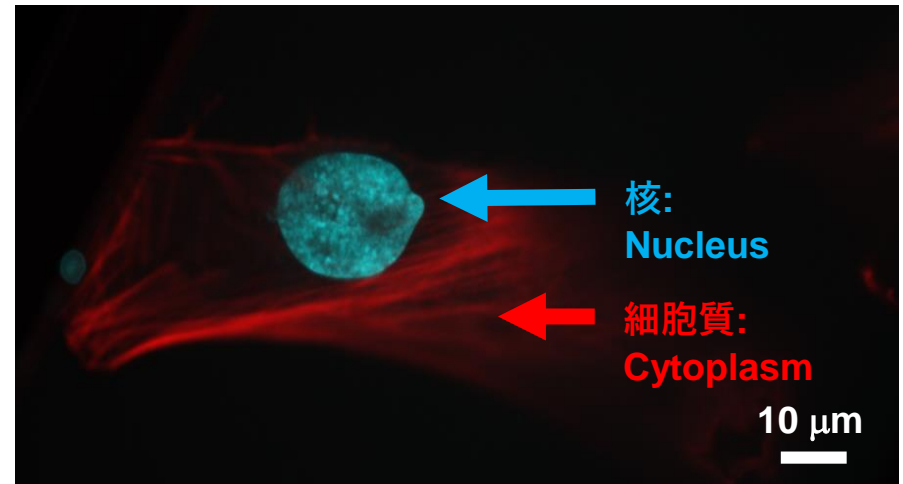


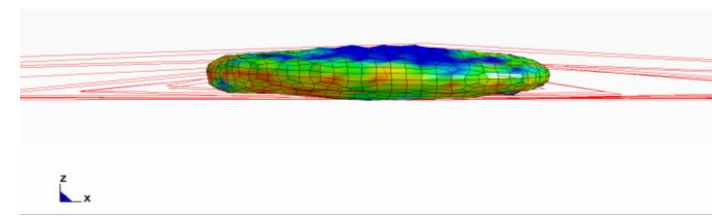
# 5. 培養平滑筋細胞のモデル化

血管には、血圧が上昇しても壁厚増加により円周方向の応力を一定に保つ性質がある。

壁厚増加のメカニズムには平滑筋細胞が深く関与していると予想されることから、ストレスファイバーの収縮能を考慮した数値解析の実現を目指している。



ブタ胸大動脈由来血管平滑筋細胞 (PASM)  
茨城大学 長山和亮 教授 提供



ストレスファイバーが核を圧縮する様子を数値モデルで試行的に表現